

児童質問紙の結果から

児童質問紙では、児童の学習の様子や生活の習慣などの様子について、北栄小学校の様子と全国を比べて記載しています。

	質問項目	北栄小学校と全国平均との比較
安心	・先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	上回る
	・友達関係に満足していますか	大きく上回る
	・自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	上回る
自己規範	・自分にはよいところがあると思う	大きく上回る
	・将来の夢や目標をもっている。	下回る
	・人の役に立つ人間になりたいと思う	上回る
	・人が困っているときは、進んで助けている。	上回る
	・いじめはどんな理由でもいけない	下回る
生活習慣	・授業以外に、普段 1 日あたり 1 時間以上勉強する。	大きく下回る
	・休日 1 日あたり 1 時間以上勉強する。	上回る
	・授業以外に、普段 1 日あたり 30 分以上読書する	大きく下回る
	・家で自分で計画を立てて勉強している。	大きく上回る
	・朝食を毎日食べていますか	上回る
学習への意欲	・学校に行くのは楽しい。	上回る
	・算数の勉強が好き。	大きく下回る
	・算数の授業の内容はよくわかる。	下回る
	・国語の勉強は好きですか。	上回る
	・国語の授業内容はよくわかりますか。	大きく上回る
	・学習の中で ICT 機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。	上回る

◎児童質問紙を通して

北栄小学校の児童の傾向として、規範意識が高く、安心して学校に通っている様子がわかります。学力が高まってきている背景にはこういった意識や心理面の安定も要因の一つと考えられます。

家庭での学習習慣については、自分で計画を立てて学習している子が全国に比べ大幅に高いことです。これは中学校以降は大きな力になります。ただ、普段の勉強や読書の時間が短いのが課題となっています。今後は、この学習習慣を生かして時間を増やすことで、より確かな学力につながると思います。家庭学習の目安としては第 1・2 学年 20～30 分、第 3・4 学年 30～40 分、第 5・6 学年 50～60 分程度となっています。

今回のアンケートでは、支持的風土のなかで安心して子どもたちが過ごしている様子がわかる結果となっています。今後も子どもたちの成長につなげられるよう、全教職員一丸となって授業改善を図っていきたいと思います。